

【新刊紹介】

R. Scorer; Clouds of the World. (1972)

David & Charles Ltd. £12.60 (約 12,000 円)

この本は題名の示すとおり、世界中の珍しい雲の写真について解説している。この中には有人衛星や航空機から撮影したものも含まれている。写真の大部分がカラーであるため眺めているだけでも楽しい。しかし、この本の特色は何んといっても著者のすぐれた解説である。

著者は1963年に Cloud nomenclature (Quart. J. R. Met. Soc.) と題する論文で W. M. O の雲の分類を批判し、独自の分類を提案している。これについては W. M. O と何回か議論が繰り返されているが、著者の当時の主張が、この本の中に生きている。W. M. O の Cloud Atlas が静的な分類であるとするなら、この本は動的な分類でもいえるものであろう。一枚の写真を、これだけの解釈ができるようになれば空を眺めることが、きっと楽しくなることと思う。その意味で気象の専門家だけでなく、高校の地学の教師にも大いに役立つものと思う。また、実用的な立場からは航空関係者には一読の価値があろう。

ただ、この本は値段が高いことと、体裁が大きすぎる

ので不便な感じがする。内容は次のような構成となっている。(総頁176)。

1. Cumulus
2. Glaciation of convective cloud
3. Showers
4. Cirrus
5. Wave clouds
6. Billows
7. Altocumulus
8. Warm sector cloud
9. Fog and inversion
10. White plumes
11. Condensation trails
12. Droplets and windblown matial
13. Optical phenomenon
14. Rotation

(中山 章)